

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年08月30日

計画の名称	大崎市の通学路の交通安全施設等の社会資本整備（防災・安全）												
計画の期間	令和０４年度　～　令和０６年度　（３年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	大崎市												
計画の目標	緊急合同点検で抽出のあった要対策箇所エリア内の道路交通環境を改善し、子供から高齢者の方まですべての人々が安心して通行できる歩行空間を整備することにより事故危険箇所を解消し、歩行者並びに道路利用者の安全性及び利便性の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	730	Ａ	730	Ｂ	0	Ｃ	0	Ｄ	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	％

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4	R6	R6
1	古川地域・松山地域・三本木地域の市街地における、児童、生徒、歩行者並びに道路利用者の安全性及び利便性の向上を図るため、通学路の緊急合同点検による要対策箇所の整備率を100%にする。			
	通学路の緊急合同点検における要対策箇所の整備率	0%	100%	100%
	通学路の緊急合同点検における要対策箇所の整備率 = 合同点検における要対策箇所の整備数 ÷ 合同点検における要対策箇所数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	大崎市	直接	大崎市	市町村 道	交安	（ １ ）古南 1 号線（穂波 工区）	バイパス L=260m	大崎市	■	■	■			730		-	
												小計						730		
												合計						730		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	64	7			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	64	7			
前年度からの繰越額 (d)	85	64			
支払済額 (e)	15	62			
翌年度繰越額 (f)	64	9			
うち未契約繰越額(g)	64	9			
不用額 (h = c+d-e-f)	70	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	89.93	12.67			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	JRとの協定の締結に不足の日数を要しているため	JRとの協定の締結に不足の日数を要しているため			